






# ハンディサーチ

## NJJ-95B

### 簡易取扱シート

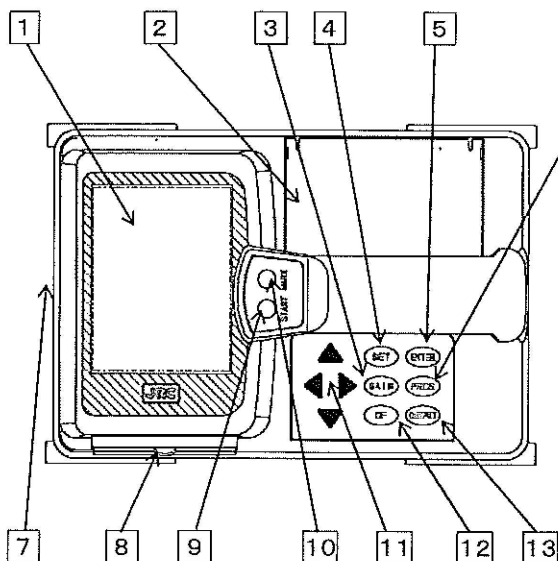
#### <安全上のご注意>

 <b>警告</b>	 付属バッテリー、オプションACアダプタ以外は使用しないでください。 火災・感電・故障の原因となります。
 <b>注意</b>	 ハンドストラップに手を通して、持ってください。 落下により、故障の原因となることがあります。  正しく安全にお使いいただくため、 ご使用前に必ず「取扱説明書」をよくお読みください。

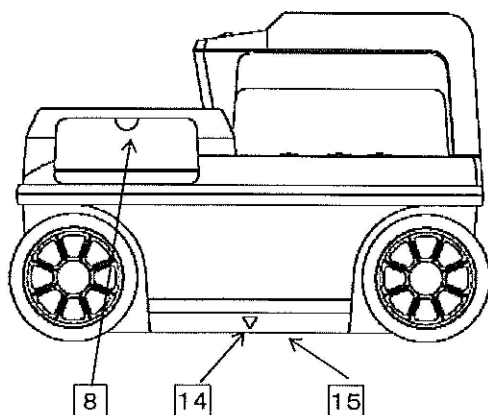
#### <主な操作方法>

- 電源スイッチをONにし、液晶ディスプレイ上に画面が現れることを確認してください。
- ハンディサーチの▽マークを探索開始地点に移し、**START**キーを押します。  
探索開始ブザー後、ハンディサーチを移動させて探索してください。  
探索結果を液晶ディスプレイに表示します。
- 終了するときは、**START**キーを押して探索停止状態にします。  
(探索距離が15mを超えた場合、自動的に探索を終了します)
- 感度変更は、**GAIN**キーを押してください。探索結果に対しても感度変更が可能です。
- 探索停止状態で◀▶▲▼キーによりカーソルの移動、およびスクロール(画面移動)が可能です。  
カーソル交点の座標(移動距離、深度)を画面上部(X、Y)に表示します。  
探索停止状態で鉄筋位置などにカーソル交点を移動し、**MARK**キーを押すとカーソル交点にカーソルマーカを表示し、液晶ディスプレイ右側にカーソルマーカ点の距離と深度を表示します。
- 画像処理「マニュアル表面波処理、減算処理」は次のように行います。
  - PRCS**キーを押すと、画面下部の「処理」項目の内容が反転表示となり、画像処理モードに移行します。
  - ▲▼キーにより画像処理の種類を選択します。
  - ◀▶キーにより垂直カーソルを無筋の所に移し、**ENTER**キーを押すと処理画像を表示します。  
「原画再生、固定表面波処理、ピーク処理」は、3)の手順は不要です。  
「ピーク処理」は、◀▶キーにより処理の種類を選択できます。  
画像処理モードを終了するときは、再度、**PRCS**キーを押します。
- コンパクトフラッシュについて  
コンパクトフラッシュを抜き差しする場合は、必ずハンディサーチの電源スイッチを切ってください。電源スイッチを切らないとハンディサーチの故障およびコンパクトフラッシュのデータ破損・故障等の原因となります。  
コンパクトフラッシュのフォーマットは必ずNJJ-95Bで行ってください。他の装置(NJJ-95A、PC)等で行なうとコンパクトフラッシュを認識できなくなる場合があります。  
NJJ-95Aで使用したコンパクトフラッシュは使用しないでください。NJJ-95AとNJJ-95Bではデータ形式が異なるため、誤動作を生じる可能性があります。  
その他、操作方法の詳細については「NJJ-95B 取扱説明書」をお読みください。

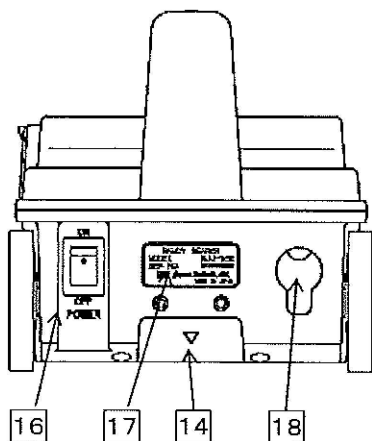
# ハンディサーチ NJJ-95B



- 1 : 液晶ディスプレイ
- 2 : バッテリホルダ
- 3 : GAIN [感度を設定します]
- 4 : SET [各種パラメータを設定します]
- 5 : ENTER [画像処理の開始及び各種選択項目の決定  
スイッチです]
- 6 : PRCS [画像処理モードに移行します]
- 7 : プリンタ通信用窓
- 8 : コンパクトフラッシュ挿入口
- 9 : START [探査の開始・停止を行います]
- 10 : MARK [探査画面にマーカを表示します]
- 11 : カーソル [カーソル、画面の移動及び各種パラメータ  
の変更を行います]
- 12 : CF [コンパクトフラッシュ制御画面に移行します]
- 13 : OUTPUT [データ出カスイッチです]



- 14 : ▽ [探査位置を示す目印です]
- 15 : 電磁波の放射・受信を行うアンテナ面です



- 16 : Power ON OFF [電源をON/OFFします]
- 17 : 装置銘板
- 18 : ACアダプタ接続用コネクタ